

大分県立芸術文化短期大学附属図書館

図書館だより

No. 44
2025.Apr.

The Oita Prefectural College of Arts and Culture Library Bulletin



表紙作品『我が美学 あるいは 中二病患者の思想』

藤川 雄樹 (2024年 美術科卒業)

私の制作は、己の感性による美しさ、酷さ、理想などの追求を軸にしている。
己の美学をコンセプトとしたが、自身の知識・経験の無さが大いに現れた制作だった。
今回の制作を新たな原点として今後も、知識を深め理想美学を追求していく。

Contents

- ① 新入生にすすめるこの一冊
- ② AV視聴コーナーへ行こう！
- ③ 学生選書ツアー
- ④ こんな本が新しく入りました
- ⑤ 部門別年間ランキング

新入生にすすめるこの一冊



美術科
幸島 伸 先生

『自分の頭で考える読書： 変化の時代に、道が拓かれる「本の読み方」』

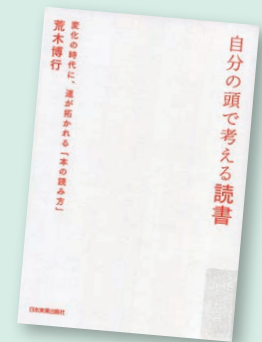
荒木博行 著 019.12/A64

この本は読書について語った本ですが、その内容は「学ぶ」「伝える」ということに通じています。冒頭から「ショートケーキのいちごを奪う」という表現で、わかりやすく全体を見せられて何かを「学ぶ」ことの落とし穴を示しています。ですがこれは何かを「伝える」ときの示唆でもあるのです。フランツ・カフカは小説『変身』を出版したとき、初版本の表紙に虫そのものの姿を描くことを頑なに拒否したとあります。読者によって生み出されるイメージを奪うことで、より乏しいイメージしか醸成されないこともあるのです。

ブライアン・イーノの「庭師のように考える」と語った言葉も引用されています。“人はアートを建築のように考えがちだ。何かをつくる前には必ずプランが必要で、それができてからつくり始めるものと想像してしまう。しかし制作にあたって有用なのは、それをガーデニングのようなものとして考えることだ。いくつかの種を植え、それらの間で何が起き、どう関係しあいながら育つかを眺める。そこにはまったくプランがないわけではないが、こうしたプロセスは自分とその対象が関係しあいながら起きるものなのだ”

何かを得てから行動するのではなく、行動することにより何かが生まれるということは、創作の姿勢であると同時に学びの姿勢でもあります。この本がこれから新しい生活を始める新入生の人たちの助けになれば嬉しく思います。

(こうじま しん/グラフィックデザイン)



音楽科
高田 喜夫 先生

『バッハを弾くためのバロック・ダンス入門： 舞曲は踊る』

浜中康子 著 769.3/H25

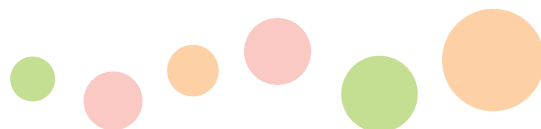
「舞踊は、音楽と身体的表現が一体化したものであり、身体の動きを通じて音楽の特徴を捉えることができる」と、中学校学習指導要領（平成29年告示）解説音楽編に記されています。音楽の授業において、音楽の特徴を捉えたり、思考や判断の過程、結果を表現したり、それらを他者と共有・共感する際に、舞踊などの身体的表現活動を取り入れることが有効であると述べられています。

私自身、大学院時代に授業でバロック・ダンスを体験する機会がありました。受講生全員が簡単なステップを練習し、音楽に合わせてダンスを行いました。歩く、立ち止まる、回るといった

シンプルな動作でしたが、音楽の特徴（リズムや強弱、速度など）と身体の動きが一致していることに気付くことができました。この体験は、J.S.バッハをはじめとするバロック時代の楽曲を演奏する時に、大いに役立っています。

このような体験をぜひ皆さんにもしていただきたく、この本をご紹介します。本書にはダンスの特徴だけでなく、QRコードが掲載されており、それを読み取ることで実際のダンス動画を視聴することができます。Gavotte、Menuet、Allemande、Sarabandeなど、様々なダンスの解説や動画、さらに演奏時のヒントが掲載されています。ぜひ、この本を活用しながら身体を動かし、音楽表現をさらに深めてみてください。（たかた よしお/オーボエ、音楽科教育法）





国際総合学科

李 傑再 先生

『ナミヤ雑貨店の奇蹟』

東野圭吾 著 913.6/H55

もし悩みや不安を抱えたとき、あなたは誰に相談しますか？東野圭吾の名作『ナミヤ雑貨店の奇蹟』は、そんな問いに対する温かい答えを示してくれる物語です。この小説では、過去と現在が交錯する中で、人と人が思いを通わせ、心に深く残る奇蹟が描かれています。

物語の舞台は、廃業した「ナミヤ雑貨店」です。ある夜、3人の若者が偶然この店に身を隠したところ、閉じられているはずの店に突然1通の手紙が届きます。それは、かつてこの店が行っていた「悩み相談サービス」に関連するものでした。3人は最初は戸惑いながらも手紙に答えていくうちに、不思議な出来事を次々と体験していきます。物語は、彼らの行動が過去や未来の人々にどのような影響を及ぼしていくのかを丁寧に描きます。

この作品を読むことで、人間関係の温かさや見知らぬ人からの思いやりがどれほど大きな力を持つかを改めて感じることができます。また、「自分の行動が他者にどのような影響を与えるのか」というテーマについて考える良いきっかけにもなるでしょう。読後には、誰かとつながる喜びや、自分自身を見つめ直す新たな視点が得られるはずです。

心が温かくなるようなストーリーをお探しの方、日本語での深い読書体験を楽しみたい方に、ぜひ『ナミヤ雑貨店の奇蹟』をおすすめします。この一冊が、きっとあなたに新たな気づきをもたらしてくれることでしょう。

(い ひよじえ／韓国語教育)



情報コミュニケーション学科

村上 信子 先生

『六人の嘘つきな大学生』

浅倉秋成 著 913.6/A85

題名からしてそそられました。そもそも読み始めたきっかけは、「誰かの書評」でした。もはや忘れちゃったけど。新聞や雑誌か何かだったと思います。あんまり「小説」は読まないんだけど、とにかく、読み始めたら「引き込まれる」ように一気に読み終わりました。舞台は「就職活動」。それでも、「サスペンス」みたいな感じで犯人探しが進んでいくんです。題名にもある通り「6人」のそれぞれのキャラクターがそれはそれはすごくて。濃いというか、それでも「こんな人いるな」などと共感しながらページを進めていきました。ネタバレしないように細心の注意を払いながら書くと、「就職活動を通した学生さんの心理戦」と言った感じです。

現実の「就職活動」って、自分の人生の転機でとっても重要なシーンですよ。実際、私自身、就職活動では何十社も受けて落ちました。理不尽で消化できない気持ちをたくさん味わいましたが、そのおかげでたくましい社会人になれました。もう、うん十年も前の話ですが。それでも、当時は初めて会うおじさま方にいろいろ聞かれて「たった何分、何十分で何がわかるんだ！」と、怒りを鎮めるのが大変でした。そんな苦い思いもよみがえりながら、「あんなこともあったな」などと、なつかしい気持ちで読み終わりました。

(むらかみ のぶこ／広報・宣伝論)



AV視聴コーナーへ 行こう!



音楽科

石村 華代先生 おすすめのディスク

『ありふれた教室』

2024年 (DVD)



私は教職課程を担当しているので、学校という場や教師という職業のよさを伝えたいと常々思っています。ただ今回紹介するのは、その根っこにある恐ろしさを驚くほど巧みに描いた映画です。

「1と0.999…は同じ数ですか?」主人公の女性教師ノヴァクが、ドイツの7年生クラス(日本では中学校1年生)で生徒にこう問いかけるシーンで、物語は幕を開けます。ノヴァクは、熱意のある若手で、学校で窃盗事件が起きた時にも、生徒の立場に立って行動しようとします。担当するクラスの生徒の無実を証明するため、彼女は真犯人を突き止めようと、ある仕掛けをして録画をします。その映像に写っていたのは、その学校に勤務する職員の星柄のシャツ。そこから話は、思わぬ方向へと暗転していきます。

近年、私たちの社会ではいたるところで、エビデンス(証拠)を示して主張することが重視されるようになってきました。そしてエビデンスに基づく社会を補強しているのが、録音・録画などの技術です。録音・録画によって残されたデータは、エビデンスとして様々なところで通用しています。しかし、それは真実とまったく同じものなのか、そう簡単には確定できません。そのような中で白黒をはっきりさせて、相手に謝罪をさせたり罰を与えようとしたりすれば、人間関係は様々な形で分断されかねません。

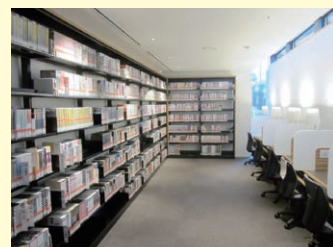
この映画では、教師が生徒のテストを採点して評価を返却する場面が出てきますが、学校とはそもそも「評価する側-評価される側」といった非対称的な権力関係が眠っている場所でもあります。このような権力関係は、いったんバランスを失ってしまうと、「教師による生徒への抑圧」や「生徒による教師への報復・捨て身の抵抗」へと姿を変えてしまいます。よって、教育活動において重要なのは、権力関係の非対称性を確保しつつも、それを注意深く調整し、緩ませたり潜ませたりすることです。ところがこの映画では、学校はゼロ・トレランス(「寛容ゼロ」、つまり過ちを犯した生徒に対して毅然とした対応を取る)の生徒指導によって、無秩序の闇へと投げ出されてしまいます。

客観的なエビデンスを基にした判断や評価が蔓延する社会は、私たちが息苦しくさせます。映画の最後には、ノヴァクと一人の生徒が、雨音のする教室でただ共にいる場面が描かれます。この社会の息苦しさからの出口が、そこには微かに指し示されているのかもしれない。(いしむら かよ/教育学)



視聴覚資料 (CD・DVD等) の利用方法

- ① 視聴したい資料を各コーナーで1点選び、そのケースをカウンターへお持ちください。DVD等はAV視聴コーナーに、CDはCDコーナーに配架しています。
 - ② カウンターで「視聴覚資料鑑賞申込書」に記入後、ディスクと視聴ブースの鍵とリモコンをお渡します。
 - ③ AV視聴コーナーの指定されたブースで視聴してください。
- ※ 持ち込み資料を視聴することも可能です。カウンターでお申し出ください。
※ DVD等は館外貸出できません。CDは貸出可能です。



学生選書ツアー

学生が図書館に置きたい本を選ぶ、「学生選書ツアー」（毎年2回実施）を昨年11月、大分市内の書店で行いました。選んだ本のうち参加者が特におすすめしたいものについてコメントを寄せてもらいました。今回選ばれた計88冊の本は、図書館入口の学生選書コーナーに並べていますので、ご覧になってください。



学生選書ツアーに参加して 専攻科造形専攻 2年 田口 美宙

図書館に自分の好きな本が置いてなかったことをきっかけに、参加を決めました。2万円という予算で自分の好きな本を選べるのは、本当にわくわくして楽しかったです。

今回の選書では、「うちの図書館に、こんな出会いがあってもいいんじゃないか」と思った本を、私なりに選んでみました。私は昔から「本を読め」と説教っぽく言われるのが嫌で、そう言われる度にすぐに読めるような詩集や絵本を手にとっていました。その為、今回の選書でも自然と詩集が多くなりました。選書後の意見

交換会で、他の参加者さんの個性的なチョイスを見るのも楽しかったです。

選書ツアーを通して、芸短の図書館がより多様で、面白い場所になる予感を感じました。趣味でも何でも、楽しいから続くものです。“将来のために、勉強のために読まなくては”という考えとはまた別に、純粹な楽しみとして本に触れて欲しいなと思います。本は皆さんが思っているよりもずっと自由で、時に閃光が走るような出会いがあります。ぜひ柔らかい感性のまま、気軽に本に触れてみてください。

参加者が特にすすめる本のコメント

専攻科造形専攻 2年 高橋 玲菜

『「生物」のことが一冊でまるごとわかる』

中学での理科、高校での生物で聞き覚えがある様な単語からより深い生物学的知識までがこの本に詰まっています。生物が好き!! でも難しすぎる本は苦手!! という方にオススメです。DNAや細胞の働き、地球の生命体の始まりについてなど知ることができます! ぜひ一読ください。

大石正道著
460/033



『世界のかけら図鑑』

様々な学者が発見・証明してきた現象を分かりやすく書いています。幻想的な絵と共に解説されているため、絵と共に楽しみながら読むことができます! 比較的、文字数も少ないため、その場で調べて簡単に理解することが出来ます。夜寝る前に少し読んでみてはどうでしょう?

古河郁著
404/F93



専攻科造形専攻 2年 田口 美宙

『踊る自由』

日常の中の本物の瞬間を、美しく切り取っている詩集です。彼女の詩は自由でありながらも、どこか生々しく、現実離れし過ぎていない所が魅力です。詩集はどこから読んでも、適当に飛ばし飛ばし読んでも問題ありません。好きなように、言葉の美しさや自由さを感じてみてください。

大崎清夏著
911.56/073



『山口小夜子：未来を着る人』

山口小夜子の独特なスタイルは、今見ても新しく感じられます。流行に着られず、着こなす為に、自分らしくある為に、“自分”というブランドとそれに対する誇りを持つと、ファッションはより楽しくなります。彼女のブランディングは参考になるので、ぜひ手に取ってみてください。

東京都現代美術館 編
702.16/Y24



美術科 1年 廣戸 ゆのあ

『Slash With a Knife』

現代美術家、奈良美智さんの1998年頃のドローイング集です。描かれている子どもや犬たちは、むしゃくしゃしてたり、反抗的だったり、傷ついたり、誰かを想っていたりします。そんな気持ちがストレートに表現された絵と言葉が、グサッと胸に刺さります。

奈良美智 著
723.1/N51



ブルーノ・ムナーリ 著；関口英子 訳
458.04/Mu32

『遠くから見たら島だった』

これを読んだらきっと、石集めに出かけたくなります！小さい頃によく集めてたな—と思う石から、見たことないような石まで、たくさんの石の写真と、ユーモア溢れる文章が魅力的な本です。自然が作り出す彫刻である石の素晴らしさに、改めて気づかせてくれます。



音楽科 1年 坂元 佑羽

『キリンに雷が落ちてどうする：少し考える日々』

著者が1000日以上欠かさず続けてきた日記をまとめた作品です。エッセイから漫画まで、著者の世界観を多様な形で体感できます。1ページ目から読むのもよし、気になる見出しから読むのもよし。自分だけの楽しみ方を見つけることができます。一冊です。

品田遊 著
914.6/Sh57



『家庭用安心抗夫』

ある日、ふと目に留まった日本橋三越の大理石の柱に、秋田の実家の筆筒に貼ってあったはずの、幼い頃の自分が落書きしたシールが貼られていた。目の前に繰り返し現れるようになった、母親に「父親」だと教えられていた軀体人形は現実か幻か。読者をも惹き込む芥川賞候補作。

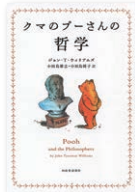
小砂川チト 著
913.6/Ko81



音楽科 1年 福間 光桜

『クマのプーさんの哲学』

「頭の悪いクマと自称する“プーさん”は、西洋哲学における偉大な哲学者である」と主張する著者。各時代の思想と優しくて友だち想いのプーさんがどう繋がるのか、物語を基に証明しています。愛くるしいプーさんと西洋哲学が会った少し強引だけど深い一冊です。



『恋とか愛とかやさしさなら』

プロポーズしてくれた翌日に恋人が通勤中に女子高生を盗撮した。二度としないと誓う彼を許すのか許すべきではないのか。葛藤した彼女が出した答えとは、“前科”を持つ彼の運命とは……信じるとは、許すとは、愛するとは、欲望のブラックボックスに迫る恋愛小説です。

一穂ミチ著
913.6/I13



情報コミュニケーション学科 2年 宍籠 康文

『お金は君を見ている：最高峰のお金持ちが語る75の小さな秘密』

お金を愛を貫くことはできないかもしれないが、恋をした相手と愛を育んでいくにはお金はちょっとばかり必要なのである。お金をどのように使うべきか、どのように使ってはいけないか、そんなお金の本質を教えてくれる本であり、これを読んだ貴方もお金持ちになれるかも……

キムスンホ 著；吉川南 訳
338.18/Ki38



『MLB2024メモリアルフォトブック』

人生は何事も挑戦することは大切であるが、諦めることはそれ以上に大切ではないだろうか。医師や監督の意見など大谷選手だけの判断ではないだろうが、固執することなく時には諦めることの重要性をも説いてくれる大谷翔平選手の歴史的な2024年への挑戦を振り返る。

783.7/Mi99



情報コミュニケーション学科 1年 川口 桃瀬

『日本ガチャガチャクロニクル』

皆さん一度は目にしたことがあるガチャガチャ。買い物ついでについつい引いてしまう、そんな経験ありませんか？そんなガチャガチャの魅力がたくさん詰まっています。ガチャガチャの歴史や魅力について、実際にあった写真とともに知ることのできる本になっています。

杉村典行 著
759/Su39



『サブスクの子と呼ばれて』

今や身近な存在となった「サブスク」。この物語では物だけでなく、人間もサブスクとして利用されている社会が舞台であり、親のいない主人公たちは、孤児院のため、違法である子供のサブスクによってお金を稼いでいた。人との繋がり方を考えさせられる作品です。

山田悠介 著
913.6/Y19



情報コミュニケーション学科 1年 佐藤 由梨

『スローンはもう手遅れだから』

背筋が凍り胸に迫る恋愛小説です。女子学生のスローンは、麻薬密輸グループのリーダーのアサと付き合っていたが、アサとの関係を終わらせたいと思っていた。そんな時出会ったカーターは、アサを逮捕するため、大学に潜入中の麻薬捜査官だった。2人の関係はどうなってしまうのか。スローンが下した最後の決断は……

コリン・フーヴァー 著；阿尾正子 訳
933.7/H96



『シャネル：人生を語る』

「CHANEL」の創業者であり、20世紀のファッションイメージを大きく変えたココ・シャネル。そんな彼女がモードをつくることのできた理由を彼女の言葉を通して感じることができる一冊です。また、当時のフランスの風景と文化を丁寧に吸収できる作品です。

ポール・モラン 著；山田登世子 訳
289.3/Mo41



こんな本が新しく入りました

2024年9月～2025年3月までの新着図書の中から学科の先生が選んだ資料を中心に一部ご紹介いたします

学科	図書ラベル	書名	学科	図書ラベル	書名
美術科	706.9/Mi66	伊藤存 = Zon Ito 中井康之編	音楽科	143/H22	「発達」を問う：今昔の対話制度化の罅を超えるために 浜田寿美男著
	719/Mi79	漕法 宮永愛子著		371.42/Y12	「叱らない」が子どもを苦しめる 敷下遊、高坂康雅著
	721.9/Mu82	現代日本画の発想 武蔵野美術大学 日本画学科研究室編		375.199/Mo35	デジタル教育という幻想：GIGAスクール構想の過ち 物江潤著
	723.34/R35	Gerhard Richter: life and work: in painting, thinking is painting Armin Zweite		B1.2/Tok'M/MoE	ムジカ・ナラ：ピアノのために 徳山美奈子作曲
	724.1/Ku83	日本画：表現と技法 草薙奈津子ほか執筆		B8.4/Ewa/TP 1/3-3/3	Gold Coast harmony: for 2 horns and piano Eric Ewazen
	727/G95/53	特集オフセット印刷で特殊印刷 グラフィック社 編集部編		B9.1/Li/LML1/44-44/44	Totentanz: paraphrase on "Dies irae": for piano and orchestra Franz Liszt
	931.6/C84	対訳コウルリッジ詩集 コウルリッジ著；上島建吉編		C/7785/6	Peter Graham & Philip Sparke [録音資料] Tokyo Geidai Wind Orchestra
国際総合学科	007.6/Ko12	Rによるやさしいテキストアナリティクス 小林雄一郎著	情報コミュニケーション学科	021.4/Ta33	伝わるデザインの基本：よい資料を作るためのレイアウトのルール 高橋佑磨、片山なつ著
	210.762/N47	基地国家の誕生：朝鮮戦争と日本・アメリカ 南基正著；市村繁和訳		222/Y72	中国を見破る 楊海英著
	335.5/I86	トピックスで読み解く国際経営 板垣博、周佐喜和、銭佑錫編著		304/I33	社会人なら知っておきたいニュースに出るキーワードがすっきりわかる本：カラー図解 池上彰著
	588.32/H68	山の上のパン屋に人が集まるわけ 平田はる香著		493.79/Ka55	メンタルの取扱説明書：脳と心をととのえる 蟹江絢子監修
	689.6/I63	じじいガイドのずっけツアー：通訳案内士のお仕事 伊禮英全著		809.2/Sa85	人を「惹きつける」話し方：口下手でも人見知りでもあがり症でも人生が変わる 佐藤政樹著
	762.346/G87	「音楽の都」ウィーンの誕生 ジェラルド・グロマー著		934.6/Th8	ソロー『森の生活』を漫画で読む：ヘンリー・テイヴィッド・ソロー文；ジョン・ポーサー/編・絵
	954.7/P41	さまざまな空間 ジョルジュ・ベレック著；塩塚秀一郎訳		778(J)/An	あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。 [映像資料] 成田洋一監督
図書館	115/Y19	フェイクニュースを哲学する：何を信じるべきか 山田圭一著	図書館	675/I57	幸せな仕事はどこにある：本当の「やりたいこと」が見つかるハカセのマーケティング講義 井上大輔著
	293.53/O25	明日、パリを歩くなら：何度でも迷い込みたい小道のお話 荻野雅代、桜井道子著		779.14/H38	細かいところが気になりすぎて 橋本直著；鰻和弘マンガ
	366.29/I14	「地味な資格」だけで人生は豊かになる 市川義一著		816/Mi76	「好き」を言語化する技術：推しの素晴らしさを語りたいのに「やばい!!」しかでてこない 三宅香帆著
	596.04/H32	明けても暮れても食べて食べて はらべこめがね著		901.7/O71	この本のタイトルを考えてください：頭の回転が速い人の思考法 俺スナ監修

図書館職員注目の一冊

『禁忌の子：We were born』

山口末桜著
913.6/Y24

救急搬送されてきた心肺停止の溺死体と救急科医である自分が瓜二つという冒頭の謎から始まる。同僚医師と自身のルーツを究明していく傑作の医療ミステリー。タイトルの『禁忌の子』の意味が気になり、ページをめくる手が止まらずに一気に読み終えてしまう一冊です。最後に待ち構える衝撃の展開とは！
(あなん)



『書けないんじゃない、考えてないだけ。：全ての文章は「本気出して考えた時間」で決まる』

かんそう著
816/Ka59

人に読まれる文章なら上手く書きたい。まさに今です。何も考えられていないようでも考えられた構成。本書に出てくる楽曲・作品、思わず検索してしまうほど印象的で勢いのある文章。理解できないめちゃくちゃ文章さえも、なぜか最後は納得させられます。自分には書けないと思って、読んで知って損はない。
(かたやま)



『今日が人生最後の日だと思って生きなさい』

小澤竹俊著
490.14/O97

ホスピス医が看取ってきた患者の体験を元に書いた一冊。1つ1つの言葉が心に沁みます。楽しみも不安も明日が来ると分かっているから芽生える幸せな感情。「今日が人生最後の日」といわれたら、あなたは誰とどこで何をして過ごしますか？読み終えた後、きっといつもの1日を大切に過ごしたいと感じるはずだ。
(とくまる)



『プロだけが知っている小説の書き方：あなたの才能も一気に開花』

森沢明夫著
901.307/Mo63

「小説を書く」となると、なんだか大変な気がしますが、そんなことありません。本書では作家・森沢明夫さんが小説を書くにあたって、基礎、コツ、テクニックなど具体的かつ実用的な情報が盛り沢山。あなたの毎日も、不満も、青春も、人生も、書けば文学。ぜひ書きましょう。
(せんば)



部門別年間ランキング

(2024年4月～2025年1月集計)

図書	▼ 図書館の分類（日本十進分類法）に基づき、各分野で一番貸出の多かった図書を発表します	
0 総記	いい人すぎるよ図鑑	明円卓, 佐々木日菜, 真子千絵美著
1 哲学	16タイプ別性格BOOK	キムソナ, ハンセジン著 李ソラ訳
2 歴史	失われた大陸：アトランティスの謎	E.B. アンドレーエヴァ著 清水邦夫訳
3 社会科学	「毒親」って言うな！	斎藤学著
4 自然科学	ティブリーフィング・ワークの研究	中島暢美著
5 技術	WONJUNGYO韓国メイクアップBOOK	ウォンジョンヨ著
	キレイはこれでつくれます	MEGUMI著
6 産業	推し活経済：新しいマーケティングのかたち	瀬町奈々美著
7 芸術	やさしい美術解剖図	J. シェパード著 IBR訳
	終止符のない人生	反田恭平著
8 言語	1駅1題TOEIC L&R test文法特急	花田徹也著
9 文学	第1位 成瀬は天下を取りに行く	宮島未奈著
	第2位 スピノザの診察室	夏川草介著
	第3位 3作品がランクイン	



2024年本屋大賞受賞作
コロナ禍時代を逞しく生きる現代の型破りな少女の成長物語！色々なことが制限される中、「こんなことも!？」と驚く挑戦に次々とチャレンジしていく主人公の姿にきっと勇気をもらえるはず！
続編『成瀬は信じた道をいく』も所蔵しています！



累計340万部のベストセラー
医療の最前線で命と向き合い続けた現役医師が描く感動の物語。医療とは何か、患者にとっての幸せとは……。心温まる一冊です。



『木曜日にはココアを』
青山美智子著

『チョコレート工場の秘密』
ロアルド・ダール著
クエンティン・ブレイク絵
柳瀬尚紀訳

『Spring』
恩田陸著

雑誌	▼ 貸出の多かった雑誌を第3位まで発表します (バックナンバーは雑誌架と集書庫に置いてあります)	
第1位		AUTO & DESIGN イタリア・トリノで出版され世界60カ国以上に読者がいる、1979年創刊のカーデザインマガジン。新車のオリジナルイメージや開発プロセスなども掲載した専門雑誌。見るだけでワクワクする、車好きにはたまらない一冊です！
第2位		『 教職課程 』 全国の教員採用試験の情報、出題傾向など教員採用試験合格のために欠かさない情報が満載の一冊です。同系統雑誌『教員養成セミナー』も人気です！
第3位		アイデア 1953年に創刊されたクリエイターのための世界のグラフィックデザイン誌。ポスターをはじめ、映像、マルチメディアデザインなど様々なジャンルで掲載。バックナンバーの貸出も多い雑誌です！
映像	▼ AV視聴コーナーで視聴の多かったDVDを第3位まで発表します (DVDの館外貸出は行っていません)	
第1位		女神降臨 (2021) 2年連続でランクイン！ 大人気俳優チャ・ウヌが出演する韓国ドラマ。メイクで変身した女神を2人のイケメン男子が奪い合う、ドキドキの三角関係ラブコメディです！
第2位		ハンニバル フルコースedition (2020) 3年連続でのランクイン！数あるサイコスリラー作品の中でも上位の人気を誇る本作品。狂気か、それとも美学か。 史上最も残酷な殺人鬼が奏でる死のフルコース。怖いもの見たさについつい見てしまおう！ ホラー好きな方には必見の作品です！
第3位		天空の城ラピュタ (1985) 1985年に設立された「スタジオジブリ」が初めて手掛けた長編アニメーション映画。少年バズと、少女シータが、天空に浮かぶ伝説の島「ラピュタ」を目指す冒険を描いた作品です。視聴コーナーでは、ジブリ作品が人気です。お気に入りの作品を見つけてみませんか？
こちらもランクイン！		
音楽科 卒業演奏会/修了演奏会DVD など 今年度も、音楽科の卒業演奏会や修了演奏会のDVDがよく視聴されました。発表会や演奏会、日々のレッスンに、役立てていただきありがとうございます。 ほかにも、楽劇『神々の黄昏』や『リゴレット』などのDVDもよく視聴されました。		



本や楽譜などの資料の
購入リクエストはMyOPACの
購入希望 から受付しています！

ただし、ライトノベル等当館の取書方針に合わない資料は購入を見合わせています。
まずはリクエストを送ってみてください！



ほん太

大分県立芸術文化短期大学附属図書館
図書館だより No.44

発行日 2025年4月1日発行
編集・発行 大分県立芸術文化短期大学 附属図書館
〒870-0833 大分市上野丘東1番11号
TEL・FAX (097) 545-4235
http://www.oita-pjc.ac.jp/library/
図書館キャラクターデザイン：若杉郁子